

【第2分科会】家庭教育B

報告者 副会長 北山 光善



日時：平成29年10月7日（土）9：30～11：50

場所：きらめきみなと館

研究発表 ・親子で見つけよう 学びの種

石川県能美市立福岡小学校父母と先生の会

・家族・地域で育てる「ちょっぽこ」

福井県越前町立越前中学校PTA

助言者 河邊 隆三氏（越前町教育委員会新採用指導教員）

コーディネーター 浅野 好一氏（敦賀市議会議員）

パネリスト 徳本 邦夫氏（石川県能美市立福岡小学校父母と先生の会）

中橋 昌宏氏（福井県越前町立越前中学校PTA）

吉村 明美氏（鯖江市PTA連合会元会長）

発表1の福岡小学校の発表でした。子どもが毎日の学校や家庭生活でちょっとした興味や好きなもの、得意なことを見つけるのは決して珍しいことではありません。そのために家庭・地域・学校で連携をして、自分の中の可能性に気づかせ、伸ばし、育てていく取り組みでした。具体的には夏休みの期間に親子で簡単なクッキングをし、それを簡単なイラストや写真、文章でプリントを完成させます。それらを集めて『PTA会長賞』『校長賞』など数点表彰していました。手の込んだ料理ではなくても親子が心を通わせた事が大変よく表れた発表で会場も感心していたようでした。それ以外にも校区全域で災害を想定した訓練や親子教養講座で生のオペラ鑑賞がありました。小規模校の特徴を生かしてうまく地域と家庭と学校が連携している様子を知ることが出来ました。

発表2は越前中学校の発表でした。地区の協力を得て、越前地区内の全家庭に新入生、卒業生の記事を記載した広報紙を配布しています。広報紙は福井弁で『ちょっぽこ』（可愛くてしょうがない子）だそうです。その「ちょっぽこ」を大切に地域で育てていく活動をしていました。

パネルディスカッションでは『親が家庭で子に伝えるためには！』について盛んに議論されました。近年ではインターネットの拡がりや地域との関わり合いが減少し、また多様化により価値観も変化しています。その中でも子どもたちと同じ時間を過ごし、ふれあいのなかで親子の距離を大切にすることが大事なことで改めて感じました。貴重な体験をさせていただきありがとうございました。今後のPTA活動に生かして行きたいと思います。